

並木中等学習進路部では、各年次の先生方と連携しながら、生徒の皆さんの学習環境の充実や進路実現のためのお手伝いをしています。職業や勉強についてあるいは大学受験についての情報等を載せた「進路だより」や各種情報誌、進路関係の行事、1F進路室、ブライツホールや図書室等をぜひ活用してください。

【学習進路部担当の先生】 11 名

細井ひろみ（学習進路部長） 石井透雄（学習進路副部長/6年次副担任） 宮本祥子（6年次副担任）

増山道靖（医学コーディネーター/6年次副担任）

高野聖子（図書館担当）

渡辺安之（6年次主任）

土子 亮（5年次主任）

櫻井友裕（4年次主任）

落合淳平（3年次主任）

橋本直樹（2年次主任）

下村広輝（1 年次主任）

2023 年度入試（現役生 10 回生）の入試結果（右表）

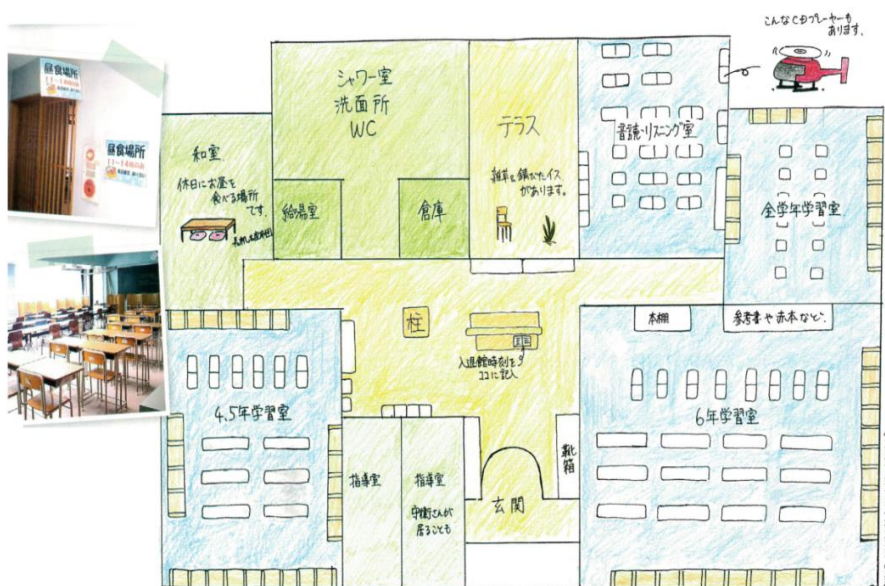
卒業した10回生の6年次4月時点での国公立大の希望者は92%でした。本校で例年志望者が多い国公立大合格者は延べ人数で90名、うち現役生は79名、現役合格率55%、希望者だけだと合格率60%でした。卒業生も浪人生も、大変よく頑張り、それぞれの進路実現ができました。入試結果の詳細は1階進路室前掲示板、および7月発行の進学要覧で確認してください。

フライトホールの利用（4～6年次）

ブライトホールは、勉強だけに専念できる環境であり、ライバルでも仲間でもある並木生が勉強している姿を見て、お互いに頑張ることができる評判の「**並木伝統の自習棟**」です。

6 年次生には専用学習室が用意されています。4・5 次生専用学習室も設けていますので、気兼ねなく利用してください。

平日の朝は事務室の用務員さんが開けてくれ、夜は6年次、学習進路部、校務運営部、管理職の先生方を中心に施錠してくれています。休日には日新警備の警備員さんが安全を確保し、皆さんの学習を温かく見守ってくれています。多くの方の利用をお待ちしています。



各年次集会でのガイダンスでの「公共の場所」としての注意事項を守って利用しましょう。

平日利用時間 7:00~19:00 (4・5年次生) 7:00~20:00 (6年次生)

休日利用時間 9:00～17:00 (警備員さん常駐・入館証として**生徒手帳を持参**してください)

茨城県立並木中等教育学校 令和5年度 大学入試結果

<3/31現在>

国公立大学（校）合格者数 （）は過年度卒の内数	人数
帯広畜産大学	1
北海道大学	3
弘前大学	1
東北大学	4
秋田大学	1
茨城大学	7(1)
筑波大学	13(3)
宇都宮大学	2
埼玉大学	2(1)
千葉大学	7(1)
東京海洋大学	2
お茶の水女子大学	1
電気通信大学	2
東京大学	9
東京医科歯科大学	1
東京学芸大学	2
東京芸術大学	1(1)
東京工業大学	1
一橋大学	2
横浜国立大学	2
信州大学	1
名古屋大学	2
京都大学	5(2)
大阪大学	3(1)
神戸大学	2
広島大学	1(1)
大分大学	1
福島県立医科大学	1
前橋工科大学	1
群馬県立女子大学	1
高崎経済大学	2
東京都立大学	2
横浜市立大学	1
北九州市立大学	1
長崎県立大学	1
防衛大学校	1
国公立大学・大学校合計	90(11)

2 主な私立大学合格者数 ()は過年度卒の内数	人数
青山学院大学	7
学習院大学	3
慶応義塾大学	15(3)
芝浦工業大学	8(2)
上智大学	13(2)
東京理科大学	38(4)
中央大学	13
日本大学	13
法政大学	12(1)
明治大学	32(4)
立教大学	6(1)
早稲田大学	31(5)
合計	188(20)
その他の大学	149(5)
私立大学合計	337(25)

3 医学科合格者数（重複掲載）	人数
弘前大学 医学部医学科	1
秋田大学 医学部医学科	1
筑波大学 医学群医学類	3(1)
千葉大学 医学部医学科	1
東邦大学 医学部医学科	1(1)
医学部・医学科合計	7(2)

並木中等 10回卒業生 144名

受験生としてうまくいった人の特徴とは？

(4月6日始業式
学習進路部長講話より)

受験生としてうまくいった人の特徴は、やはり今年も以下の4点です。

①授業に真剣に取り組む

「予習→授業→復習」の黄金サイクルをひたすら大事に繰り返していた生徒は、自分の頭で考えることを面倒くさがらずに、冷静に自己分析できるので、理解できることが増えていきます。

②基礎固めをしっかりと行う

大学入学共通テストの出題内容の8割は高校1・2年生の学習内容です。並木生で言えば、4年次生までが学ぶあたりまでです。小テストや課題も、学習内容を定着させるための貴重な機会です。**コツコツ勉強した人は間違いなく結果を出しています。**

③利他的な姿勢で感謝の心をもつ

利他的とは、「他」ほかの人のために、「利」利益となるように行動することです。多くの人の支えがあってはじめて、当たり前だと思っていた勉強も行事もできることを私たちはこの数年で経験しました。

④目的意識をもって物事に取り組む

「せっかく勉強するなら面白がってやってみよう」という意識の受験生は、知的好奇心が強いので、学習においても本質的な理解をしていたと感じます。

3月に5年次生は**ニュージーランド語学研修**に行きました。本校では2019年夏以来の実施でした。希望研修ですので全員参加ではありませんが、例年9割前後の生徒が参加する大きな行事です。この研修は「語学」以上に大事な「自立・成長」のための研修であると感じています。

異文化の中でいろいろな価値観を知り、ホームステイ先で意志を伝えなければならぬ場面では積極性を培い、またいつも日本で家族に守られていたことの感謝を知る、といったように、これは「親離れ・子離れ」の自立の旅でもあるのです。

コロナの制約により経験値が不足していたこともあり、5年次生も最初は指示を待つ人や、気づいても他の人に声をかけない人が多かったように思います。しかし、ファームステイ、ホームステイと重ねていくうちに、自分から動いたり、周りに声をかけたりする人が増えていきました。もちろん、英語で話している内容が聞き取れるようになったり、伝えたりする力も少しずつつきました。それが成長です。

他の年次の皆さんも、ぜひ今後の生活で何となく行事や活動、授業を受けるのではなく、**「自分事化」して取り組んでください。**昨年の本校のパンフレットで9回生が書いていますが、**並木では本人がその気になれば、いくらでも成長する機会があり、授業も大変充実しています。「学習」と「体験」、この2つが皆さんの進路実現につながるのです。**

最後に、**1年生の年次目標**を聞いたので、皆さんに紹介します。私はこれを聞いて「あ、この年次は6年後の進路結果は本人の第一志望が実現できそうだな」と直感しました。先輩の皆さん、先生方の協力が必要です。**16回生(1年次生)の目標は「気持ちのよい挨拶をする学年になる」**です。挨拶を自分から自然にできる人はコミュニケーションがうまくとれますよね。挨拶は先ほどの「うまくいく人」の4つの土台です。挨拶は一人では成り立ちませんので、皆さんの挨拶力が必要です。

学力も精神力も体力も、一朝一夕では養えません。読むときも書くときも考えるときも、**普段の言動が答案に反映されます。**勉強、受験の先にあるものを見据える意識を持って、ぜひ「自分の強み」をつくっていきましょう。



並木中等キャリア学習概要版！

本校では、6年間を通して行事設定されています。進路面でもそれぞれの年次でのやるべきことを意識してほしいと思います。

1F進路室前の電子掲示板には、時期にあわせてメッセージが流れますので活用してください。



並木中等キャリア学習

		基礎期 自己理解を深める、職業を知る		充実期 進路を定め、学習に結びつける		発展期 目標とする進路実現に向けて	
目 標		自己を成長させ、様々な自己の適性を知る。様々な体験を通じて幅広い職業観を身につけ、方向性を定める。		深めてきた職業観から、自己の進路に結びつけるため、学部・学科研究を進める。文理選択での明確な意志決定につなぐ。		自己を見つめ、自ら動き出す。目標とする進路実現を目指して、邁進する力強い並木中等生となる。最期まで諦めない。	
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
4月	実力テストⅠ	小学生からの飛躍～並木中等生になる～	上級生の自覚～先輩生としての行動とは～	充実期に身につけるべきことを考える～先取り学習と進路研究～	後期生の学習のあり方～予習→授業→復習のサイクルの確立～	文系・理系として高め合う学習集団の形成～進路実現へのチーム作り～	最後まで文武両道を貫く～受験勉強と行事・部活を両立～
5月	定期テストⅠ						
6月	定期テストⅡ	学習を習慣する～集中して机に向かう習慣化～	職業観の育成を図る～世界の中の日本を意識する～	「自己の進路希望」から「学問分野研究」へ	学部・学科調べを大学研究に深める～進路実現意識の伸長～	学問分野(学部・学科・大学研究)を深める～オープンキャンパスへ～	全てを受験勉強に注力する時期がきた～「受験は団体戦」を合い言葉に～
7月							
8月	定期テストⅢ	様々な経験を積む～部活動や課外活動を通じて～	様々な経験を積む～部活動や課外活動を通じて～	様々な経験を積む～部活動や課外活動を通じて～	国際感覚を身につけ、将来の展望を広げる～N2の経験を進路目標につなげる～	志望校を定める～オープンキャンパスへの参加～	夏を制するものは受験を制す。そして魔の9月を乗り越える
9月							
10月	定期テストⅣ	今後の学校生活への展望をひらく～自信を持つ～	授業への取り組みや家庭学習を見直す～学習時間の確保と質～	実際に見て、自らの志向を考える～職業・進路～	文理選択の決定～進路の方向性を定める～	「受験生」になる～変身する5年秋～	自分を信じ、粘り強く、ひたすらに～努力を続けることで光明がさす～
11月							
12月	実力テストⅡ	探究心の醸成～問いにつながる疑問を持つ～	基礎期の土台固め～自律と志・主体性～	家庭学習時間の重要性～先取り学習への対応力～	自分で選択したことには責任を持つ～必要な学力を身につけるために実行することは～	学習時間の～続けることの大切さ～	周りの人々への感謝の気持ちを忘れない～自分を褒めることも大切～
1月							
2月	定期テストⅤ	1年を振り返る～学習・生活スタイルの修正～	1年を振り返る～学習・生活スタイルの修正～	折り返し地点で将来を見据える～深化～	武器となる科目を作る～5年次になる前の二ヶ月間～	5年の冬に英・数・国の基本を完成させる	最後までやりきる。最後まで戦う。最後まで諦めない Keep optimism. You are a top learner !
3月							

今はどの時期？ゴールから逆算しながら考えて動こう！